

臨床研究情報

当院で神経膠腫に対してガンマナイフ治療による再照射を受けられた 患者さん・ご家族の方へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院ガンマナイフセンターでは、以下の臨床研究を実施しております。
この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

再発神経膠腫に対する分割ガンマナイフ治療による再照射の成績

研究実施機関

NTT 東日本関東病院 ガンマナイフセンター

研究責任者

河島真理子 赤羽敦也

研究の意義と目的

再発神経膠腫に対する標準治療は確立しておらず、摘出術や化学療法、放射線治療、その他の新規治療およびそれらの組み合わせを症例毎に選択しているのが現状です。当院では、適応となる患者さんに対し、神経機能維持を目的として分割ガンマナイフ治療を行っております。そこで治療後成績を解析し、本治療の妥当性について検討するとともに、より良い治療を患者さんに提供することを目的としています。

対象となる方

2018年から2023年の期間に、再発神経膠腫に対し分割ガンマナイフ治療を受けた患者様が対象となります。

実施方法

当院ガンマナイフ治療計画データから後方視的に神経膠腫症例を抽出し、電子カルテ情報と照らし合わせ、疾患詳細、先行治療や治療後経過についての情報を収集します。これらを解析して、生存期間、無増悪生存期間、神経機能維持期間、有害事象発生率について解析します。研究結果

は、学会や学術誌を通じて発表させていただく予定です。

実施期間

2024年1月倫理・医療監査委員会承認後

個人情報の取り扱い

本研究は後ろ向きの観察研究であり、また研究で得られたデータに個人名や顔写真など客観的に個人を特定できる情報は含まれておりません。以上より、本計画により患者様自身が受ける身体的不利益は一切ありません。

費用

患者様の費用負担はありません。

利益相反

本研究に関する金銭的支援、スポンサーシップ、利益相反は一切ございません

同意の撤回

この研究の対象者に当たるとおられる方の中で、ご自身の情報を使用してほしくない場合は、ご本人またはその代理人の求めがあれば、参加の拒否・撤回を行うことができます。その場合は、いただいた情報を破棄いたします。これにより患者様自身が今後の治療において不利益を被ることは一切ありません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 ガンマナイフセンター 河島真理子

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111

倫理・医療監査委員会事務局

運営企画部 総務担当 木村・金久保・藤本

電話 03-3448-6651